



3



# 母国語かのような自然な表現

イラストレーター: Alex Mathers

## レッスン前の準備

本レッスンのテーマである「自然な言葉で表現」について考えていきましょう。

自然に聞こえる翻訳を1回で作り出すことは可能ですか？

- はい。外国語に堪能で母国語の文章力に優れていれば可能。
- はい。ただし経験が豊富な通訳者や翻訳者の場合に限る。
- いいえ。自然に聞こえるようにするには下書きの翻訳を見直す必要がある。

通訳者にとって、母国語が話されている国に住むことは重要でしょうか？

- まったく重要はない。
- 役には立つが、他の方法で現地の知識を得ることはできる。
- きわめて重要。通訳者はその母国語が話されている国に住んでいる必要がある。

言葉の自然さに大きく影響するのは、次のうちでどれでしょうか？

- その分野についてよく知らない。
- 原文テキストの文章構造を翻訳に反映。
- コロケーションを用いなかったり、イディオムを文字通りに翻訳する。

## はじめに

お客さまが翻訳を拒否する理由で一番多いのは、その翻訳が直訳しすぎている (または固すぎる、不自然すぎる) という理由です。

このようなことを避けられるように、よくある失敗や自然に聞こえる翻訳をするための戦略を紹介します。

これを用いれば自然に聞こえる文章を作る能力をアップさせ、翻訳を「不自然だ」と思われないようにすることができます。

## ミッション: 翻訳



1. 情報収集



2. ローカルに変装



3. 見事な脱出



# 1. 情報収集

自分の母国語と言語ペアでの落とし穴を把握します。

トランスレーターは、母国語で高いレベルの文章力を備えていなければなりません。  
—この重要性は軽視されたり、忘れられたりしがちです。

私たちのレビュアーが直面する最大の問題を2つご紹介します。

1. 原文の各単語の意味にフォーカスしすぎて、母国語での持ち前の文章力を失っている。
2. トランスレーターの母国語力が衰えている — 外国語能力が発達しすぎたため、1つの言語しか話さないネイティブスピーカーにはあまり意味をなさないような形で文章を書いている、自分では気づけなくなっている。

1. 情報収集

2. ローカルに変装

3. 見事な脱出



## 情報収集

自分の母国語と言語ペアの落とし穴について深い知識を持つことが、秘密ミッション成功のカギとなります。

有能な翻訳「エージェント」なら、知識の「ブリーフケース」を持ち、積極的に管理し改善させていくはずです。



## 翻訳「エージェント」の ブリーフケースの中身

### 地図

あなたの母国語の構造と他の言語との違いを理解すれば、語句をいつ並べ替え・考案・省略すべきか判断しやすくなります。翻訳する際にはパターンを探すようにしましょう。そして言い換えが習慣になるまでこうしたパターンを覚えておきましょう。

### ルーペ

あなたの言語ペアに特有のミスに注意しましょう。学習の手始めとしては、TEDの[OTPedia](#)がおすすめです。



### 偽物だ!

不正確な[コロケーション](#)は「直訳です!」と大声で知らせるようなものです。

こうしたミスは関連している言語間で多く見られます。例えば、フランス語から英語に翻訳するトランスレーターが「le thé est faible」という原文を見て、「the tea is weak (お茶が薄い)」と翻訳する代わりに「the tea is feeble (お茶が弱い)」と翻訳するなどです。このような落とし穴を以下の方法で防ぎましょう。

- ダブルチェック — 自信のない場合はコロケーション辞典を参照したり、選択肢をGoogle検索でテストする (検索のコツについては[レッスン2](#)をご覧ください)。
- コロケーションを学ぶ — このことは「個々の用語ではなく、語句のまとまりを取り扱う」という考え方に馴染む
- 幅広い種類のテキストに頻繁に読む



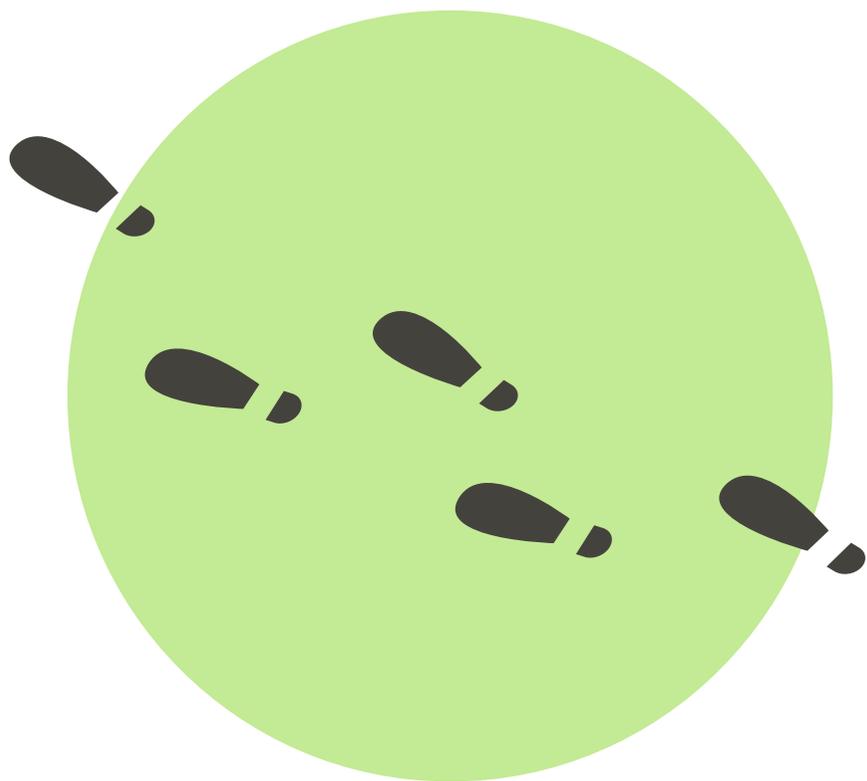
## 2. ローカルに変装

トピックの分野をリサーチして、翻訳に違和感がないようにします。

## 1. 情報収集

## 2. ローカルに変装

## 3. 見事な脱出



業界特有の用語やその文化特有の俗語が出てこない、  
というのは致命的です。

テキストが関連するトピックの分野をリサーチして、変装の  
達人になりましょう。

もっとも役に立ちそうなアプローチは、ローカルのウェブ  
サイトやその他のリソース (例: 業界の出版物) を参考にす  
ることです。なお、ここで言う「ローカル」とは、ネイティブ  
スピーカーが書いたコンテンツを指しています。

**メモ:** リサーチは、大規模に行う必要はありません — 短い  
時間でも、何も調べないよりはましです。



## 見事な脱出

微調整をして、あなたの「正体」につながるものをすべて取り除くようにします。

## 1. 情報収集

## 2. ローカルに変装

## 3. 見事な脱出

### ミッションが最優先、それを忘れずに

必要なら、文やパラグラフを遠慮なく「再編成」してください。順番を変えた方がターゲット言語で自然に聞こえるならそうしましょう(ただし、原文テキストの内容は残らず反映すること。余分な追加もしないように)。

### 証拠を消そう

次のような点に注意して、ローカルじゃないことを突き止められるような証拠がないか確認しましょう: 原文の言語の構造、語彙、「フォールフレンド(空似言葉: 異なる言語間において、スペリングは同じだが(または似ているが)意味の異なる語)」



## 1. 情報収集

## 2. ローカルに変装

## 3. 見事な脱出

### 誰も信用するべからず

自分自身も含めてです。翻訳が終わったら、少なくとも2分は机から離れてください。その後新鮮な目で翻訳文を見直し、必要に応じて微調整しましょう。

### 油断は禁物

翻訳の完成度に完全に満足できるまで、何度でも書き直しをして仕上げるようにしましょう(ただし、制限時間内で)。

### 本物のローカルに訳文の「ローカル度」をチェックしてもらおう

時間的に可能なら、1つの言語しか話さないその言語のネイティブスピーカーに頼んで自分の翻訳を見てもらいましょう。



